広報まき

1971年11月30日
第 136 号
発行　新潟県巻町役場
電話 代表 (2) 3131
編集　商工観光課
印刷所　北斗印刷株式会社

住民基本台帳人口
（昭和46年10月31日現在）
総人口　27,383人
男　13,276人　女　14,107人
世帯数　6,154

順調に進む下水路事業

今年は 東浦を重点的に

始まった46年度下水路工事（東浦）

市街地の排水をよくするため、町は重点施策として昭和四十四年度から五か年度継続事業で都市下水路事業と取り組んでいます。いままでの二か年度で五千百万円の巨額を投入、延べ九百三十一・九㍍のコンクリート三面護岸が完成しています。

三か年度目の本年は、東浦用水の水倉組本社前から福安小路までの延長五百七十㍍、幅員一・五㍍を三面護岸工事します。総工費二千五百万円。

工事はすでに十一月四日から始まっており、来年三月三十日完成の予定です。

また、下水路の事業効果を上げるため、四十七年度の工事分を繰り上げ今年度行なう都市下水路事業施越事業は次の三区間が予定されています。

①仲江筒用水（幹線一号）の六区田辺鉄工所裏から日通巻営業所前付近まで②西福用水（主要幹線）の五区石田十一屋さん脇から巻神社裏付近まで③東福用水（幹線二号）の福安小路から四ツ谷通り付近まで。総事業費二千七百万円。

下水路工事にご協力を

工事期間中、付近のみなさんにはいろいろとご迷惑をおかけするかと思いますがしばらくのごようしゃをおねがいします。

また、次のことにご協力をおねがいします。

一、家庭からの排水をなるべく出さないようにしてください。（特に昼間）

二、大型くい削機が使われるため、付近道路が交通不能となります。なお、工事開始一週間前に区長さんあて連絡、みなさんに周知したいと思います。

三、工事期間中、各家庭用の橋を取りはずします。各家庭で保管場所をあらかじめ決めておいてください。

四、工事関係者に、個人で排水口の指示をされる方がおりますが、区長さんを通じて役場建設課にご連絡ください。

五、工事のため用水の水が止まります。各家庭で火の用心をお願いします。

児童手当の支給迫る

認定未請求者すぐ手続きを

児童手当の支給がいよいよ来年一月一日から始まります。

児童手当の支給を受けるには、受給資格者が町長に認定請求書を提出しなければなりません。

当町では、さる十月十八日から手当の認定請求受付を行なっていますが、まだ該当されると思われる世帯の認定請求もれがかなりの数あります。

支給を受ける権利は、支給要件に該当したときから発生するのでなく、認定請求をして、認定を受けることで始めて発生します。早めに認定請求をしないとそれだけ損をすることになります。

そこで児童手当制度のあらましをご紹介しますので該当される方は至急役場厚生課で手続きをしてください。

□支給を受けられる人……十八歳未満の児童を三人以上養育している人に対して第三子以降の児童で義務教育終了前の者。

□支給年齢を段階的拡大……支給の対象となる第三子以降の年齢は三か年度で段階的に拡大されることになっています。四十七年度では、昭和四十七年一月一日現在で五歳未満の者。四十八年度から四十八年四月一日現在で十歳未満の者。四十九年度から義務教育終了前の者。

□手当の額……月三千円

□支給の制限……その人の前年の収入が、一定額（扶養親族五人の場合二百万円）に満たないこと。

□年三回で支給……認定されれば、毎年二月、六月、十月の三回に分けて支払われます。支給は役場から口座振り替えの方法で行ないますので、あらかじめ支払い希望金融機関を決めておいてください。

□その他……公務員と三公社五現業に勤めている方は勤め先に申し出てください。

□認定請求の手続き……認定請求に必要な書類は役場窓口に用意してあります。請求手続きには印かんと加入している各種年金の記号番号が必要です。

□不明な点……認定請求でわからない点は厚生課に問い合わせてください。

会長に斎藤順作さん

学校施設整備審議会がスタート

巻町学校施設整備審議会は十一月十九日午前十時三十分から巻小学校図書室で初会合を開きました。

開会後、江端町長があいさつで「十一月八日開かれた臨時町議会で当面している学校施設整備問題を検討するため、学校施設整備審議会条例を制定しました。さっそく、みなさんを審議委員にご委嘱申し上げ、この問題と取り組んでいただくわけです」と述べました。

このあと、会長、副会長の選出を行ない、会長に斎藤順作さん、副会長に藤田シヅエさんを決めました。

審議委員二十五人のなまえは次のとおりです。（敬称略）

阿坂誠一（安尻）、佐藤治一（五区）、斎藤順作（七区）、鈴木チイ（赤さび）、藤田シヅエ（九区）、星井達雄（一区）、真島清（葉萱場）、八木沢菊蔵（三区）、山田金一（五区）、和田吉二（十三区）、渡辺忠一郎（東太上）、小林熊五郎（篠山）、本田次郎（馬場）、小林昭平（潟東村）、石山友衛、岸本一男（稲島）、寺沢太次郎（鶯ノ木）、丸山和夫（福井）、高橋大三、源晋瑞、山本きみゑ（以上松野尾）、鈴木太平市（越前浜）、長谷川優（角田浜）、阿部俊雄（五ケ浜）

監査委員に高杉嘉蔵さん

臨時町議会開かれる

臨時町議会が十一月二十五日役場で開かれ、二議案が提出され、原案どおり可決されました。

議案は次のとおりです。

▽昭和四十六年度一般会計補正予算について

債務負担行為で都市下水路事業施越事業を行ないます。限度額二千七百万円。

（※債務負担とは、事業効果を上げるため、翌年度工事分を今年度に繰り上げ行なうことです。支払いは翌年度）

▽監査委員の選任について

現監査委員井沢一二さんの辞任に伴ない、後任として高杉嘉蔵さんが選ばれ同意しました。任期は残任期間の五十年四月三十日まで

第二回施設めぐり

46人、現地で町政を見る

町では、税金のゆくえを町民のみなさんから目で確かめてもらおうと、本年度二回目の公共施設めぐりを行ないました。

前回に引き続き、定員を上回る四十六人からご応募をいただきました。

妙有院、水道、ごみ処理場、給食センター、得業寺、県青少年研修センター、し尿処理場、消防署など八施設を一日タップリかけて回わりました。参加者は初めて見る施設が多いためか熱心に見学しました。

施設めぐりに参加した西巻正さん（十区・七十九歳）から感想がよせられましたので、ご紹介します。

勉強になった施設見学

施設めぐりは時宜な行事でした。

明治生まれの私たちの時代は、すべてが人力でなされていたことが、現代は機械力による未知のものばかりです。施設ごとに係員から説明を聞き、いまさらながら時代の進歩と機械力の偉大さにおどろきました。

次に施設の雑感を書いてみました。

妙有院は人生終焉の場として、建て物も近代的でさびしさが感じられなかった。

水道では、飲み水のできるまでを見て、一滴たりとも無用にできないと感じました。

県立青少年研修センターは、不良青少年研修センターの義務はもちろん、各種の募金には積極的な協力をしなければとつくづく思いました。

町の発明家花岡さん

黄綬褒章に輝やく

町の発明家、花岡忠雄さん（六区）が科学技術の振興で、さる十一月二十二日東京で栄えある黄綬褒章を受章しました。科学技術庁関係では、今年度県内で花岡さんだけ。

花岡さんは研究心がおう盛で、これまでに発明考案されたものは、マンホール内の漏水を除き、ケーブルの障害を防止する「地下電気ケーブルのマンホール通貫口防水工法」や「木材防腐剤の製造法」、「セメント防水強化剤製造法」など八つの発明特許を持っています。また、現在数件の特許を出願中です。

ことに発明特許の中でも「地下電気ケーブル通貫口防水工法」は全国各地に活用されています。

花岡さんは明治四十四年生まれで現在ヒーロ化学工業株式会社代表取締役。

数々の発明が認められ、この間に関東地方発明協会長、県知事、町長などから表彰を受けています。

はたちを考える「新成人者講座」を開設

巻町・潟東村教育委員会では、両町村の新成人者六百二十人の中から希望者をつのり、ことしも「新成人者講座」を二回に分け、行ないます。

講座は「新成人自ら社会的使命を自覚し、公民としての権利と義務を遂行する決意を促し、よりよき社会人として飛躍してもらう」ねらいで開講されるものです。

講座内容は次のとおりです。

第一回目、十二月二日巻町公民館で「成人の意義」風間忠雄県社会教育講師

第二回目、十二月十一、十二月の二日間県立青少年研修センターで「はたちの心理」斎藤和代新大教育学部助教授、「若人に望む」更科アイ県社会教育講師、「科学時代に生きる」小林宇五郎新大工学部教授、対談「新成人と語る」江端一郎巻町長、小泉充潟東村長

甲西町青年と交換研修終る

十一月二十一日から二十三日まで、山梨県甲西町の青年たち三十五人が、巻町・潟東村で両町村の青年たちと交換研修を行ないました。

二十一日潟東村農業会館で受け入れ式後、両方の青年たちは話し合いの場を持ちました。そこで、農業、結婚、青年グループの問題が話題の中心となり、意見交換が行なわれました。

翌二十二日は施設見学後午後四時三十分からお別れの会を巻小図書室で開き、高野助役らがお別れのことばを述べました。

12月の納税

固定資産税三期

納期十二月二十五日

消費者教室

物価について

ある会合できいた話だが、一週間分のチラシについて調べたところ、どの広告にも「大」か「超」のいずれかの文字が入っていたという。「大特価」「大藤売」「大処分」「超目玉」「超奉仕」などの類である。

打ち続く物価上昇に台所をあずかる主婦達が、少しでも安いものを頭を痛めているその心に乗じた商法とでもいったらよかろうか。

物価問題について政府は何をしているのかといいたくなるが、貧上げが物騒がゆき渡れば、物価抑制にも効果が期待できないだろうか。

（消費者協会巻支部）

物価上昇をくい止める政策が打ち出せぬものが、一番問題が多いと思うが、消費者側でも物価をおし上げている面がないだろうか。ものによっては同じ品でも高い方の売れゆきがよかったり、値上りしても仕方がないとすぐあきらめたり、包装など見かけのよさを要求するなどその例であろう。

安物にとびつかずわが家に必要なものを、ムダなく計画的に求めるとか納得できない値上げには不買で対抗するなどの姿性を大幅にあげる事によって賃金の値上げを賄えるだろうが、零細企業ともなれば賃金をあげるためには、製品の値上げをしなければならず、加えて日本独特の流通機構の複雑さがあるからなおさらである。

物価上昇をくい止める政策が打ち出せぬものが、一番問題が多いと思うが、消費者側でも物価をおし上げている面がないだろうか。ものによっては同じ品でも高い方の売れゆきがよかったり、値上りしても仕方がないとすぐあきらめたり、包装など見かけのよさを要求するなどその例であろう。

安物にとびつかずわが家に必要なものを、ムダなく計画的に求めるとか納得できない値上げには不買で対抗するなどの姿勢がゆき渡れば、物価抑制にも効果が期待できないだろうか。

（消費者協会巻支部）

寒さに弱い水道管
凍結防止の保温早目に

水道管は寒さに弱いため、気温がどんどん下がるにしたがって管が破れたり、蛇口のパッキンの故障がふえます。

厳寒期になると外のしごとがおっくうになります。早目に〝水道管にも冬じたく〟させ、水道管の故障を未然に防ぎましょう。

事前防止を

水道管の立ち上がり管をじゅうぶん保温してください。水道管に布やフィルトなわなどを巻き、その上に保温材がぬれないようビニールテープなどを巻き、保温します。

むき出し、家の外、北側風当たりの強い水道管はすぐ凍結します。

凍結したとき

立ち上がり管や蛇口が凍結した場合は、いきなり熱湯をかけないで徐々にあたためてください。

蛇口が凍結して動かないときは、むりにまわさないで暖めてからあけてください。

凍結した蛇口をあけたまま留守にしないでください

故障した場合

故障したときは修理にゆくまで古チューブ布などを巻き、応急処置をしてください。一時的にたくさんの故障が起こりますと、水道課で修理の手が回らない場合がありますので、巻町公認水道工事店にたのんでください。

丙止水栓の取付けを

蛇口が故障した時や、管が破裂したときなどで修理するまでの間、水を一時止めることができる丙止水栓をつけましょう。丙止水栓はメーターの箱の中に取り付けるもので、簡単に水を止めることができる便利な装置です。取り付けの申し込みは、町公認水道工事店に。

杉山会長から話しを聞く参加者一同

峰岡地区公連　角田山登山
山頂にりんどう千二百本植える

峰岡地区公民館連絡協議会は十一月七日、雨天のため延期となっていた角田山登山を行ないました。

めぐまれた天候とはいわれなかったが、管内の七分館からの参加者は百五十人。最高年齢は七十七歳の大沢アキさん（竹野町）。文字通りおばあちゃんから小学生まで家族ぐるみの参加組も相当数見受けられました。

福井分館、入徳館分館が最後に山頂到着、全員揃ったところで昼食。山頂でのお食事と一杯はまた格別。向陽観音堂に参拝したのち、杉山塞三会長から登山の意義など話しがあり、全員で記念撮影。終わって各分館ごとに自由解散となりました。

残念だったのは、悪天候だったため、当初予定していたレクリエーションや妙高高原から取り寄せた「りんどう」千二百本の植え込みが登山者全員でできなかったことである。

なお、これに先だち福島分館有志のみなさんから、ご足労願い十月二十六日山頂に「りんどう」の植え込みを終わっています。「りんどう」が山頂いっぱいに咲き、登山者の目をなぐさめてくれる日も近いと思います。

山を愛し、花を愛する登山者のみなさん、御堂の守りである「りんどう」を折ったり、持ち帰らないようにしてください。

（峰岡公民館運絡協議会事務局長大橋二郎さん寄稿）

追悼法要で故人しのぶ
漆山第1．2老人クラブ

漆山第一老人クラブ（曾山曾作会長・会員八十一人）と第二老人クラブ（石川石松会長・会員九十五人）は十一月十日漆山永伝寺で死亡された会員の合同追悼法要を行ないました。

この法要は昭和三十九年から始められたもので、老人クラブ発足後、いままでに亡くなられた四十八人のなまえが書き出され、故人のありし日をしのぶため、開かれているものです。百五十人の老人クラブ員が参加、おごそかな読経、金婚式夫婦表彰ののち、賓会に入り余興も飛び出し、楽しいひとときを過ごしました。

読経を上げ故人のめいふくを祈る漆山老人ク

長沼邦男さん香典返し
五万円を特養老人ホームに

長沼邦男さん（竹野町）は、このほど亡母ハルさんの香典返しとして、現金五万円を町立病院脇に建設中の社会福祉法人巻町老人福祉協会の特別養護老人ホーム「白寿荘」に寄付されました。

あなたは今月で70歳
老齢福祉年金が請求できます

あなたは今月の誕生日で満七十歳になられ、老齢福祉年金を請求する資格を得られましたので、厚生課国民年金係に問い合わせてください。

なお、次のような内容に該当しているときは、支給がとめられます。

■所得の制限
1、本人に年間三十五万円以上の所得がある場合
2、扶養義務者に所得がある場合（例、扶養家族数五人の場合百五十一万円九千円）

■公的年金を受けているとき
1、戦争公務にもとづく公務扶助料、遺族年金などの年金が准士官以上のものを受給しているとき（准士官以下であれば老齢福祉年金は全額支給されます）
2、普通恩給、普通扶助料退職年金などの一般の年金を福祉年金額（老齢二万七千六百円、障害四万八百円）以上受給しているとき

今月該当者のおなまえ

加藤キミ（堀山団地）、吉川幸次郎（四区）、小杉政市（九区）、高坂峰蔵（十三区）、今里耕作（下和納）、石山タミ、早川元一（以上並岡）、石田山吉（漆山）、土田シヲ（漆山）、大橋佐市（仁箇）、八尾坂彦市（松野尾）、中野久市（松野尾）、山下ヨノ（越前浜）、平原ミツ、小川ナカ（以上四ツ郷屋）

事故防止の黄色い旗
北越銀行、町に百本寄贈

北越銀行巻支店では、このほど横断歩道用の黄色い旗百本を町に寄贈してくれました。

町ではさっそく、黄色い旗を児童、園児の通学（国）路の横断歩道箇所に配置交通事故から守ることにしました。

ごみ持込み平日に
巻町ほか三か町村衛生組

合立ごみ処理場では、一般家庭の日曜日、祭日のごみ持ち込みの受け付けをしていませんので、平日におねがいします。

乳児検診
10日から乳児検診
対象は一歳未満児

乳児検診が行なわれますので、もよりの会場で受けさせてください。

対象児は一歳未満の赤ちゃん。母子手帳は必ずご持参ください。

日程は次のとおりです。

乳児検診日程表

期日	会場	時間	対象地区
12月10日	峰岡中学校	午後1時30分～午後2時30分	峰岡地区
13日	漆山駐在室		漆山地区
14日	松野尾小学校		松野尾地区
15日	越前小学校		角田地区
21日	巻町公民館	午後1時30分～午後3時	巻地区6区以南
22日			巻地区7区以北

お知らせ

旧金鵄勲章一時賜金受給者に銀杯

旧金鵄勲章叙賜一時賜金受給者に銀杯が贈られることになっています。

この対象者は次の事項に該当する人です。まだ手続きをしていない人は至急厚生課にしてください。

一、昭和十五年四月二十九日付で金鵄勲章を授与されたことにより、一時賜金として賜金国庫債券が支給された人。

二、現在、生存中の人。

三、昭和三十八年四月一日以降に本人が死亡している場合はその遺族。（厚生課）

十二月の休日救急病院

十二月の休日救急病院は次のとおりです。

五日県立吉田病院（吉田町）、十二日町立巻病院（巻町）、十九日県立吉田病院（吉田町）、二十六日町立巻病院（巻町）

救急車をたのむときは、一九番に通報してください。その時、場所はわかりやすく。（消防署）

巻郵便局からおねがい

巻郵便局では、年末を迎え、次の協力を呼びかけています。

年末小包は十二月十五日までに　荷造りを完全にして荷札二枚を忘れずにつけてください。

年賀状は十二月二十二日までに　十五日から受け付けがはじまります。官製はがきや私製はがきを使用するときは、表面に赤色で「年賀」とご記入ください。

青色申告決算と年末調整説明会

昭和四十六年分所得税の青色申告決算と年末調整説明会が十二月十六日午後一時から巻町商工会で開かれます。納税者のみなさん、ぜひご出席ください。

「農業ペ」執筆者西村康栄さんが病気のため、本号は休ませていただきました。

広報にご意見を

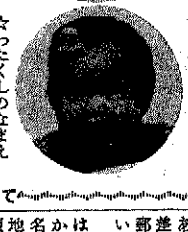
広報まきに対してご意見をおよせください。どんなことでも結構です。

また、部落の明るい話題やニュースが載りましたら広報係にお聞かせください。

赤ちゃん登場
次代は引き受けた　健やかに育て

☆ぼくのなまえ　田中　如信（ゆきのぶ）
☆生年月日　九月十九日　四十五年
☆住所　馬猟上組
☆両親のなまえ　得雄（父）、弘子（母）
☆続き柄　長男
☆名づけ親　父
☆なまえの由来　画数などを調べ将来開運するように
☆愛称　ユキちゃん
☆好物　お菓子、くだもの

係りから　この欄は一歳から二歳までの赤ちゃんを紹介します。掲載希望の家庭は広報係までご連絡ください。



☆わたくしのなまえ　小林　愛子（あいこ）
☆生年月日　八月五日　四十五年
☆住所　東六区
☆両親のなまえ　幸夫（父）、サカ（母）
☆続き柄　二女
☆名づけ親　両親
☆なまえの由来　父の名から一字もらう
☆愛称　サッちゃん
☆好物　みかん、せんべい

国民年金写真コンクール

県では、十一月の「国民年金普及徴進月間」の一環として、「国民年金写真コンクール」の作品を募集しています。

テーマは、国民年金と県民生活とのつながりの断片をとらえたもの。作品は未発表で白黒、カラーを問わず。サイズはキャビネ以上。締め切りは来年一月二十日まで。送り先は新潟市学校町一番町（〒九五一）新潟県民生部国民年金課。

くわしいことは役場厚生課国民年金係に問いかせてください。（厚生課）

郵便番号を忘れずに　郵便番号を書きますと「都道府県名」は省略できます。あて名にはもちろんのこと差し出し人の住所にも必ず郵便番号を記入してください。

あて名は正しく　年賀状は例年遅い子どもたちのものがかなりあります。履歴や町名番地も忘れずに。特に団地アパートあてのものは、棟番号、室番号まで記載してください。